

○川上ダム流域(前深瀬川及び川上川)における流域平均総雨量は336ミリであり、比土(ひど)水位観測所地点(伊賀市)では、氾濫危険水位(水位3.68メートル)を最大16センチメートル超過する洪水となり、ダム下流の伊賀市神戸(かんべ)地区の一部(上神戸、上林、古郡、比土)には、「避難勧告」が発令されました。

○今回の洪水期間中、川上ダムが完成していた場合、ダム地点において毎秒約216立方メートルの流量調節を行い、約421万立方メートルの水(京セラドーム大阪約3.5杯分)を貯留し、比土水位観測所地点で、氾濫注意水位(水位3.19メートル)以下の3.07メートルにまで低減させ、神戸地区への「避難勧告」は発令されなかったと推定されます。



比土水位観測所(川上ダム地点から約4.2km下流:三重県)

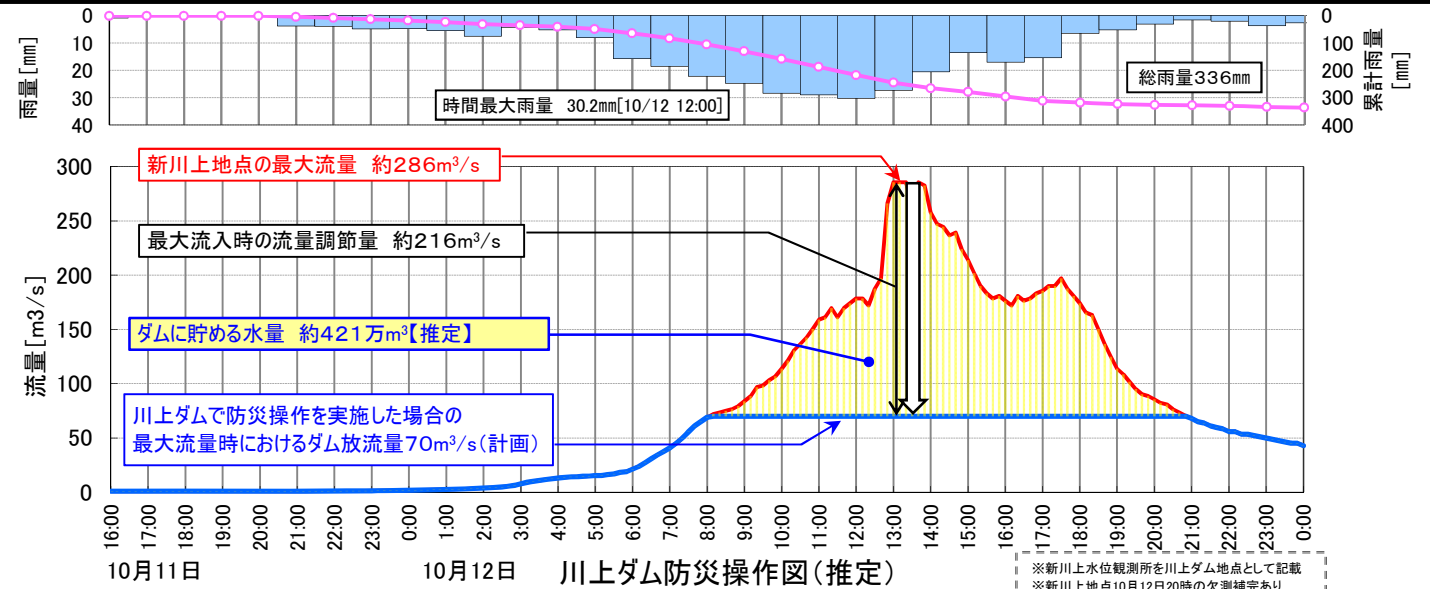


比土地点(比土橋)の状況(平水時)



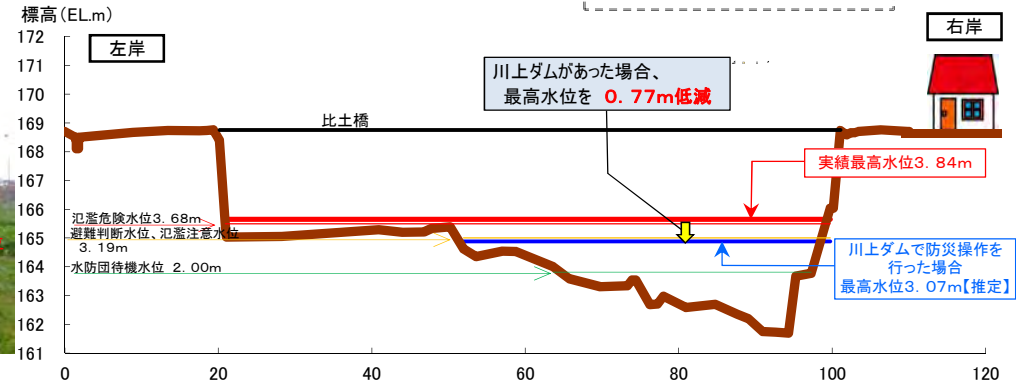
比土地点(比土橋)の状況
(令和元年10月12日15時撮影)

【15時時点水位 3.71m > 氾濫危険水位 3.68m】



川上ダム防災操作図(推定)

※新川上水位観測所を川上ダム地点として記載
※新川上地点10月12日20時の欠測補充あり



比土地点水位低下効果図(推定)

※今回の発表は速報値であり、今後の調査により数値等が変わることがあります。